

井上秀夫 ゆきお 禪學者。明治十二年一月二十一日爲取藤生れ、昭和二十一年二月十七日歿（七八〇—一九四五）。本名秀夫。神戸のイギリス人總領事館の勤務。また神學校教授、從軍布教師、陸軍海軍官等歴任。傍ら禪を研鑽、著述に従事。

著書に、『禪の現代的批判』（大正十年二月二十六日寶文館）、『アインシュタインの達磨』（大正十一年二月十日寶文館『東洋文化叢書』）、『禪の新研究』（大正十一年五月五日寶文館『東洋文化叢書』）、『碧巖録の現代的解説』（大正十五年九月二十日大鏡閣）、『大乘佛教の新考察』（昭和九年十一月二十日學文書院）等。

